



# みどりの子

3月号

24. 3. 1

学校教育目標

進んで学ぶ人になろう ・ 心豊かな人になろう ・ 健康な人になろう

所沢市立荒幡小学校

## うさぎ

校長 橋本 徳邦

昨日の雪は予想以上でした。午後まで雪が降り続き、かなりの積雪がありました。春の雪らしく重く湿った雪でした。「1月の雪とは違うなあ」と季節の変化を感じました。

朝から雪かきをしていましたが、子どもたちは元気に登校してくれました。

インフルエンザもなんとかしのいでいけそうです。明日は、予定どおり「6年生を送る会」を行うことができそうです。

雪かきについては、多くの方のご協力をいただきました。

荒幡町内会長さんには、子どもたちの登校前に畦の前坂、北門（ピンク色の門）内の坂の雪を雪かきしていただきました。また、PTAの仕事で来ていた保護者の方にも正門からの坂道の雪かきのお手伝いをいただきました。

ありがとうございました。

\* 以前の話だということですが、たくさんの雪が降ったとき、給食を運んできたトラックが正門からの坂道を登ることができなかったことがあったそうです。おかげさまで、昨日は給食センターのトラックは無事坂道を登り切り、和食系のおいしい給食を届けられました。

また、子どもたちの通学路の安全を確保するため、保護者や地域の多くの皆さんが雪かきをしていただいたということをおかっています。

本当にありがとうございました。

さて、本題の「うさぎ」ですが。

今、荒幡小で飼育している動物は、一羽のうさぎです。種類は「ホーランド・ロップイヤー」です。名前は子どもたちから募集して「カプチーノ」です。先代が「ショコラ」でしたので、荒幡小ではうさぎに洋風で、おいしそうな(?)名前をつけるのが伝統のようです。

このカプチーノが実に人なれをしています。うさぎなのに頭をなぜさせてくれます。

これは、飼育委員会の子もたちがやさしく面倒を見てくれているのと、とくに廊下を行き来する2年生をはじめとする子どもたちが、うさぎの住んでいるケージにぶつかりせず、やさしく接してくれるためだと思います。(ウサギは警戒心の強い動物ですので、びっくりさせるとたちまち逃げ腰になってしまいます。)高学年の女の子たちがしゃがんでカプチーノに話しかけてくれている姿を見かけることもあります。

カプチーノ。荒幡小にきてよかったね。

●表面に書いたカプチャーノですが、カプチャーノはなんと「ハマッ子」です。横浜生まれです。たぶん、女の子のようです。昨年の運動会にいらした卒業生の方が飼育小屋に動物がないのを見て寄付してくださいました。ありがとうございました。



【10月のカプチャーノ】



【最近のカプチャーノ】